



見て 触って 重さで 音で 木を感じてほしい ハンズオンなメディアスペース

廊下に広がる学びのスイッチ

試してわかるコーナー



まきすのような一方に編み上げたものは、材木を桂剥きにした1枚の木皮に似ています。1枚では弱い木皮であっても繊維方向を互い違いにして3枚重ねれば信じられないくらいの力を発揮します。巻きすで試してみてください。

大きな負荷がかかる床材に合板が使われている理由も納得できます。



重さで感じるコーナー



建築材として使われる木材も空隙率の違いで驚くほど「重さ」が変わります。

空隙率とは材料が空気を含んでいる割合のことで、空気の割合が多ければ密度も低く柔らかい。しかし軽いが傷がつきやすくなります。

用意したバルザは世界一軽い木で、94%が空気なのです。パインなどのSPF材でさえ、68-70%のが空っぽとはびっくりです。アマゾンジャラという木材はあり得ないくらい重いです。空隙率は不明。

サンプルはすべて同じ大きさですので、実際に持って比べてください。

多種で感じるコーナー



加工材として使われる木材も様々です。表面の仕上げで単価が変わりますし、厚さ/大きさ/重さでも変わってきます。同じように見えますが、違いがわかりますか？



京都ならではの北山杉の標本を見て触れます。解説ページと一緒にみればまた気づくことも多いです。

音で感じるコーナー



カホン、クラベスのような楽器でなくとも、けっこういい音が鳴ります。空隙率や比重によって重さや密度が変わりますからそれぞれの音色も個性的で様々です。

一度ぜひ「鳴らして」みて木を実感してください。



土木・建築コーナー

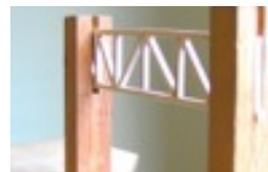
一目でわかる圧縮と引張



フォース橋のデモ



強く美しいルーフ



強い形は？